

# 会 議 要 旨 (全文録)

会議の名称	印西地区環境整備事業組合 印西地区ごみ処理基本計画検討委員会 第1回会議
開催日時	令和4年5月29日(日)午後2時00分開会
開催場所	印西地区環境整備事業組合 3階 大会議室
議長(委員長) 氏名	大迫 政浩(国立研究開発法人 国立環境研究所 資源循環領域 領域長)
出席者(委員) 氏名(人数) 敬略称、順不同	大迫 政浩(国立研究開発法人 国立環境研究所 資源循環領域 領域長) 中山 育美(公益財団法人 廃棄物・3R 研究財団 企画部 上席研究員) 村上 重徳(公募による選出) 鹿目 修(公募による選出) 梶山 正信(公募による選出) 福島 壽彦(公募による選出) 池田 久美子(公募による選出) 小熊 清(印西市廃棄物減量等推進員) 山谷 修作(白井市廃棄物減量等推進員 副会長) 福本 朋子(栄町廃棄物減量等推進員) 角鹿 智章(印西市立高花小学校 校長) 坂野 仁(白井市立白井第一小学校 校長) 寺内 勝也(栄町立布鎌小学校 校長) 祢津 俊之(イオンリテール(株)イオン千葉ニュータウン店 人事総務課長) 平川 昌宏(進光園緑化(株) 代表取締役) 船越 勝行(日本食研ホールディングス(株)千葉総務部 次長) 計16名
欠席者(委員) 氏名(人数)	欠席者なし
事務局	印西地区環境整備事業組合(印西クリーンセンター) 板倉 正直(管理者)、鈴木 秀昭(事務局長)、勝田 博之(工場長)、 渡辺 祐(主査補)、長沼 徳雄(主査)、海老原 雅美(副主幹)、国友 栄一(室長)、大野 喜弘(副主幹)
市・町	組合関係市町 藤巻 孝(印西市 課長)、竹田 忠夫(白井市 課長)、 塩崎 一郎(栄町 課長)
コンサルタント	コンサルタント 応用地質株式会社(3名)

発言者	内容
<b>次第1 開会</b>	
司会	<p>本日は忙しい中、印西地区ごみ処理基本計画の検討委員会にお集まりいただきましてありがとうございます。ただいまから検討委員会を開催いたします。</p> <p>本日進行を務めさせていただきます、印西クリーンセンター工場長の勝田でございます。どうぞよろしくお願いいいたします。</p> <p>本日の会議ですがコロナ禍ということもございますので、今日の会議のご発言につきましては挙手をさせていただき、指名されましたらその場で着座のままご発言をしていただければと思います。また、まだ検討委員会の委員長選出が行われていないため、傍聴の許可を事前にこの場で取らせていただきたいと思います。傍聴の許可の方よろしいでしょうか。(異議なしとの声あり)。ありがとうございます。それでは傍聴人がいらっしゃいましたら、傍聴の方をしていただきたいと思います。</p> <p>次を始める前に会議資料の確認をお願いいたします。まず、会議次第の他、1ページから15ページまでの資料と、前回のごみ処理基本計画及び資料編、それから印西組合概要資料としてごみ処理基本計画の概要について、それから視察先を予定しております町田市の資料、計5種類となります。資料がない方はいらっしゃいますでしょうか。大丈夫なようなので、それでは次第に沿いまして、はじめさせていただきます。</p>
<b>次第2 委嘱式</b>	
司会	<p>次第の2、「委嘱式」を執り行います。これよりごみ処理基本計画検討委員会委員の皆様には板倉管理者から委嘱書の交付をさせていただきます。お名前をお呼び致しますので恐縮ですが管理者の前までお願いいたします。</p>
(組合管理者より各委員へ委嘱状交付)	
<b>次第3 組合管理者あいさつ</b>	
組合管理者	<p>皆さんこんにちは、改めまして印西市長、印西地区環境整備事業組合の組合管理者を仰せつかっております印西市長の板倉正直でございます。</p> <p>皆様方にはいろいろと日頃からお世話になっております。本日は大変お忙しい中、また休日に、皆様には印西地区ごみ処理基本計画検討委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>先ほど皆様に委嘱書を交付させていただきましたが、本委員会には大迫先生、並びに中山先生と、学識経験豊かな二人の先生方に委員としてご参加をいただくとともに、応募者の中から選考させていただいた5名の住民委員、さらには構成市町から推薦をいただいた廃棄物減量等推進委員会委員をはじめ、校長先生や事業者の方など多くの皆様にご参加をいただいております。改めて、この度委員をお引き受けいただきましたことに深く感謝を申し上げますと共に今年度当組合の特別職としてお力添えを賜りますようよろしくお願いを申し上げます。</p> <p>さて、この検討委員会では将来の印西地区におけるごみの処理行政の重要な</p>

	<p>テーマを掲げるさまざまな情報や専門知識をお持ちの皆様にごみの減量・資源化の目標、施策などをご検討いただくこととなります。</p> <p>特に今回の検討委員会では新型コロナウイルス等に伴います社会経済情勢の変化やプラスチックに係る資源環境の促進等に関する法律など、関係法規制の改正に係るもの等、検討課題が多岐にわたって参ります。</p> <p>委員会の中では忌憚のないご意見・ご議論を頂きまして、今後の印西地区が取るべき方向性をお示し願えれば幸いです。</p> <p>最後に、本委員会が有意義な会議になりますことと、委員の皆様の今後ますますのご活躍、ご健勝を心からご祈念を申し上げまして、私からのご挨拶とさせていただきます。どうぞ皆さんよろしくお願いたします。</p>
<b>次第4 組合職員等の紹介</b>	
司会	<p>次第の4になります。本日は第1回目の会議ですので、「組合職員等紹介」をさせていただきます。</p>
(組合職員等の紹介)	
<b>次第5 ごみ処理基本計画検討委員会委員紹介</b>	
司会	<p>続きまして次第の5、「ごみ処理基本計画検討委員会委員の皆様のご紹介」です。大変恐縮ですが自己紹介をお願いしたいと思います。なお、1ページに委員の皆様の名簿がございますので合わせてご覧ください。</p> <p>それでは学識委員の大迫様より順にお願いいたします。</p>
大迫委員	<p>みなさんこんにちは、国立環境研究所の大迫でございます。つくばに研究所がございます。長く廃棄物の問題、それからリサイクル、さまざまな課題の研究をさせていただいております。</p> <p>こちらとの付き合いも長くなりました。吉田地区の新しい施設の整備計画に係る検討委員会にも参画しておりましたし、まさに現ごみ処理基本計画を作る際にも、関わらせていただきました。また、皆さん顔なじみになって、覚えておられる方もいらっしゃるかと思いますが、またこの期間、どうぞよろしくお願いできればというふうに思います。以上でございます。</p>
中山委員	<p>廃棄物・3R研究財団の中山と申します。はじめまして、よろしくお願いたします。</p> <p>私は最近、災害廃棄物処理計画に携わることがあり、調査研究などを行ってきているところですが、今回はこちらのごみ処理基本計画を策定するというので、改定に向けて貢献できればと思っておりますのでよろしくお願いたします。</p>
村上委員	<p>公募でこの組合の方に参加させていただきました、印西に住んでおります村上と申します。</p> <p>ちょっと軽い気持ちで論文を書いていたところがありますが、こういう周りに詳しい専門の方々がいるところで、素人なりに力になればというふうに思っております。1年間よろしくお願いたします。</p>
鹿目委員	<p>印西市住民代表の鹿目と申します。</p>

	<p>前回の 2019 年 3 月策定の基本計画のときも、検討委員として関わりましたので、計画を立てる上での重要な材料の PDCA、その評価・検証がどうなのかという想いで応募いたしました。</p> <p>当組合の掲げる、「全員参加型の資源循環地区を目指して」の通り、その一員として少しでも貢献できますよう、勉強して頑張りたいと思いますのでよろしくお願いたします。</p>
梶山委員	<p>同じく公募の白井市の梶山と申します。</p> <p>私は昨年まで農林水産省のほうに勤務しておりまして、主にこちら関係で言えば、食品残渣を飼料に変換すると言うことで、飼料の利活用、いわゆるエコフィードということで、その担当を 20 年近くやってきた経験がございます。それから一応退職しまして、今は白井市で行政書士をやっております。また同時にこのような知見を活かしまして、一般社団法人フードロスゼロシステムという会社を立ち上げまして、これから積極的に廃棄物、私は廃棄物じゃないと思います資源だと思っていますので、それを有効活用するという、そういう農業関係のコンサルティングを始めたところでございます。</p> <p>私もこれから勉強させていただきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いたします。</p>
福島委員	<p>お疲れ様です。栄町、印西寄りの南ヶ丘というところから参りました福島です。</p> <p>3 月いっぱい 40 年程務めた NTT を退職しまして、暇であったところ、地区委員をやられている方からお話があって、暇だからいいかなと思ひまして今回参加させていただきます。</p> <p>次の第 2 回がいつ頃かわかんないですけど、市長をはじめちらほら見られます SDGs バッジですかね。会社の方でエコ限定でもらえることになっているんですけども、OB ですけれど送られてくるので、次回の時にはこちら辺につけてようかなと思っております。どうぞ 1 年間よろしくお願いたします。</p>
池田委員	<p>栄町の公募でこちら今回お世話になります池田と申します。</p> <p>ごみに関することは今回この小論文でいろいろ勉強させて頂いて、まだまだ分からないことがたくさんありますので、この 1 年間、皆様のお知恵をいろいろ解釈しまして頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。</p>
小熊委員	<p>こんにちは。印西市の廃棄物減量等推進員をしています小熊です。基本計画の時も携わりがあったんですけども、またよろしくお願いたします。</p>
山谷委員	<p>白井市の廃棄物減量等推進員会のほうから参りました、山谷と申します。</p> <p>40 年ばかり東洋大学に勤務しておりまして、現在は名誉教授やらせていただいています。廃棄物等の研究をしています。よろしくお願いたします。</p>
福本委員	<p>こんにちは。栄町廃棄物推進員の福本と申します。</p> <p>私は前回の時にも参加させていただいて、2 回目になるんですけども、前回参加をして自分自身とっても勉強になったんですね。SDGs っていうことが福島さんの方からあったんですけども、前回のときはまだまだ SDGs ってこ</p>

	<p>とが、計画の中にはなんとか言葉で入ったんだけど、まだ浸透していない状況。今回は本当にSDGsっていうことが、子供から大人まで大きく広がっているなど感じるんですけど、この間、いろいろエコバッグ、スーパーの袋の有料化とか、いろんな状況が変わってきているので、また改めて皆さんと一緒にしながら私自身も勉強させていただくということで、大変ありがたく思っております。よろしくお願いいたします。</p>
角鹿委員	<p>高花小学校から参りました角鹿といいます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。</p>
坂野委員	<p>白井第一小学校の坂野と申します。よろしくお願いいたします。</p>
寺内委員	<p>栄町の布鎌小学校から参りました寺内と申します。よろしくお願いいたします。</p>
祢津委員	<p>イオンの千葉ニュータウンで総務課長やっています祢津と申します。 消費者であるお客様の目の前で物を売っているという立場ですので、何かお役に立てることがあればご協力させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
平川委員	<p>白井の進光園緑化株式会社代表の平川と申します。 私は白井市の商工会長を仰せつかっておりまして、600弱の企業ですけれども、その代表としてやってまいりました。よく勉強させていただいて、会の方に持ち帰りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
船越委員	<p>こんにちは。栄町にあります日本食研ホールディングスで千葉総務をやっております、船越と申します。 前回のこちらの委員会にも参加させていただき、今回2回目となるんですが、この1年私自身も色々勉強させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。 最後になりますが、印西地区ごみ処理基本計画策定の支援をしていただくコンサルタントを紹介させていただきます。応用地質株式会社様です。</p>
コンサル	<p>応用地質株式会社の太田垣と申します。地球環境事業部というところに所属しています。ご協力させていただきますので何卒よろしくお願いいたします。 同じく、応用地質株式会社の宇野と申します。よろしくお願いいたします。 同じく、応用地質株式会社の高橋と申します。1年間よろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>以上で検討委員の皆様、関係者の紹介が終わりましたので、引き続き次第に沿って進めてまいります。</p>
<p><b>次第6 委員長及び副委員長の選任</b></p>	
司会	<p>次第の6、「委員長、副委員長の選任」について、を議題とします。委員長、副委員長につきましては附属機関条例第3条第1項の規定より委員の互選により定めるとしております。 委員長は同条第2項の規定により本検討委員会の事務を総理し代表する職務となります。また委員会を円滑に進めるため、会議前には事務局との打ち合わせ</p>

	<p>せ等でお時間をいただくことがありますのでご了承願います。また副委員長は委員長を補佐していただき、委員長が出席できないときは委員長の職務を代理することとなります。</p> <p>それでは委員長、副委員長の職務につきまして立候補あるいは推薦を承りたいと思っております。なお、発言される方は挙手をお願いいたします。</p>
小熊委員	事務局一任でお願いします。
司会	ただいま小熊委員様から事務局一任という声をいただきました。事務局から提案していただいてよろしいでしょうか。
事務局	事務局といたしましては、他自治体で数々のご経験がある学識委員の大迫委員を委員長に推薦したいと考えております。また、委員長をサポートする副委員長に中山委員を推薦したいと考えております。
司会	ただいま事務局から提案させていただきましたが、このご提案にご意見ございましたらお願いいたします。
(「異議なし」の声あり)	
司会	<p>「異議なし」とのご発言がありましたので、お諮りいたします。</p> <p>印西地区ごみ処理基本計画検討委員会の委員長を大迫委員、副委員長を中山委員とすることに賛成の方は拍手をお願いいたします。</p>
(拍手)	
司会	<p>ありがとうございます。皆様から拍手をいただきました。</p> <p>委員長に大迫委員、副委員長に中山委員を選出させていただきます。</p> <p>ここでごあいさつをいただきたいと思えます。初めに大迫委員長からお願いいたします。</p>
委員長	<p>改めまして、委員長を仰せつかりました国立環境研究所の大迫でございます。</p> <p>先程ご挨拶でも申し上げましたが、現在のごみ処理基本計画の検討ということで、携わらせていただきました。PDCA というお話もありました。今回の計画が実際にこの印西地区のごみ処理の事業に対してどのような形で進められてきたかということも確認しつつ、また先程 SDGs というお話もありましたし、世の中では脱炭素、プラスチックの問題ですね、さまざまな時代の動きっていうのが大変速くございます。</p> <p>with コロナという中で、ライフスタイルがどのように変わっていくのかということも含め、様々な課題がありますので、そういったものを皆さん一緒に勉強しながら、またより良い計画、それが計画というただ単なる文書として描いたものじゃなくて、それをいかにこの地域の中で共有して我々が行動して行く上での指針としていくのか、そういったところも意識しながら議論を進めたいというふうに思っております。微力ながら貢献させていただきますのでよろしくをお願いいたします。</p>
副委員長	改めましてよろしくをお願いいたします。皆さまこちらの委員の方々はとても積極的に熱心にこれまでも取り組んでいらっしゃるというふうに話を伺いし

	<p>ておりますので、私も微力ながらお役に立てればと考えております。たくさんの課題がありますけれども、より良い計画にしていければと思いますのでよろしく願いいたします。</p>
<p><b>次第 7 諮問書について</b></p>	
司会	<p>次に次第の 7、「諮問書」について、板倉管理者から大迫委員長に諮問書を交付いたします。</p>
組合事務局長	<p>お手元 3 ページの諮問書の一部を読ませていただきます。</p> <p>諮問書 印西地区環境整備事業組合附属機関条例の規定に基づき、下記の事項を諮問いたします。</p> <p>1、諮問事項、(1) 印西地区ごみ処理基本計画について、(2) 印西地区災害廃棄物処理計画について</p> <p>2、諮問理由、印西地区ごみ処理基本計画策定に当たり、印西地区におけるごみをめぐる今後の社会情勢や各種法令等及び次期中間処理施設が令和 10 年度の稼働を目指し事業を展開している状況を踏まえ、当組合管内の長期要望と環境や資源の保全の視点にたつて、行政が行うごみ処理の推進はもとより、住民・事業者が行う方策・行動を支援・促進するための基本方針・施策を定めるための意見を求めます。</p> <p>また、印西地区ごみ処理基本計画に規定する災害廃棄物対策に関する施策と関連し、印西地区災害廃棄物処理計画について意見を求めます。</p> <p>以上です。</p>
	<p>(組合管理者から委員長へ諮問書交付)</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>ここで板倉管理者におかれましては、この後、別の公務がございますので、退席とさせていただきます。</p>
組合管理者	<p>皆さん、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>帰り際で大変申し訳ないが、ひとつだけ報告させていただきたいと思えます。近年の千葉ニュータウンの発展が非常に目覚ましいものがございます、ガイアの夜明けというテレビ番組に取り上げていただくことになりました。</p> <p>6 月 3 日金曜日ですけども、夜の 10 時から、チャンネルは 7 チャンネルで放映されますので、千葉ニュータウンをはじめ、近隣のこの辺の色々な話もできます。</p> <p>いろいろ取り上げていただきましたので、ぜひとも見ていただければというふうに思います。どうぞよろしく願いいたします。</p>
<p><b>次第 8 議題</b></p>	
司会	<p>次第の 8、「議題」に入ります。</p> <p>議題につきまして印西地区環境整備事業組合附属機関条例施行規則第 2 条に基づき大迫委員長に議長をお願いしたいと思います。大迫委員長、前の議長席へお移りください。よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>自己紹介それぞれしていただきまして、生活者の立場というところもありま</p>

	<p>すが、それぞれこれまでのご経験、立場、あるいは得意分野等もっておられるというふうに理解いたしました。</p> <p>ぜひこの検討の議論の場はフラットといえますか、かしこまらずに、忌憚のないご意見いただいて、みんなでこの時間は頭をフル稼働していただいて、ご意見等承ればというふうに思っております。</p> <p>それでは議事次第に沿って進めさせていただきます。事務局から説明の方、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>(1) 会議の運営 (案) について</p> <p>(2) 運営細則 (案) について</p> <p>(3) 会議傍聴遵守事項 (案) について 説明</p>
委員長	<p>説明ありがとうございます。只今のご説明につきまして、ご質問等ありませんでしょうか。</p>
福本委員	<p>4 ページですけれども、7 番で委員意見等の提出方法について、「書面により提出」、あと、会議前に全員に送付するとありますが、これはメールで添付とか、そういった形も可能でしょうか。送ったりするとかなり時間がかかるので。そのあたりはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>今回は第 1 回目なので事前送付ができませんでしたが、第 2 回目以降は会議前に、事前に会議で使う資料を送る予定になっておりますので、そのタイミングに合わせて意見等を送って頂ければと考えております。資料は郵送で送るような予定としています。</p>
福本委員	<p>会議前に事務局まで「書面により提出」というこの書面というのは、実際に持って行くのか、メールとかでも大丈夫ですか。</p>
事務局	<p>メールでも問題ないです。</p>
委員長	<p>書面とあるが、そこは柔軟によろしくお願いいたします。他にいかがですか。</p> <p>基本的にはオープンな形でこの会議は運営していくというスタンスでございます。今ご説明いただいたことに関しまして、ご了承いただけますでしょうか。</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>これは基本的な進め方のルールを確認したということで、次に、会議承認された中にその会議録の署名委員というところが最初の議題 (1) の資料でございました。</p> <p>早速今日から検討を始めておりますので、本日の会議録署名委員をお二人、私の方から指名させて頂ければというふうに思います。恐縮ですが、村上委員と鹿目委員にお願いいたします。</p> <p>それでは次の議題、早速この検討委員会の目的である計画づくりに関しまして、まずは前回計画、現在の計画についての復習という感じになるかと思っておりますけれども、こちらについて、資料を準備いただいておりますので、事務局の方から説明よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>(4) 前回基本計画について 説明</p>



<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>今日は第1回目ということで、理解を深めるということで、次回から本格的な議論を進めていければと思います。</p> <p>今からご質問等伺いますが、ちょっと説明でわからなかったところも、ご質問いただければと思います。まずそちらを聞いてから、その後それぞれのご意見ですね、こういうところをもう少し議論すべきじゃないか、こんな課題もあるんじゃないか、そんなところのご意見等も伺いたと思います。</p> <p>それではまず、今の説明でわからなかったこととかも率直に聞いていただいて構わないので、いかがでしょうか。</p> <p>ではある程度、わかりやすい資料いただいて、また基本計画の方も目次に沿って、こんな流れで計画って作るんだということは、ご理解いただいたと思います。</p> <p>よろしければ、こんな議論をもっと深めるべきだ、他にもこんな課題があるんじゃないか、ご意見等伺えればと思います。いろんな立場でご意見あるかと思いますがいかがでしょうか。</p>
<p>福本委員</p>	<p>第1回目なので、ちょっと確認というか、先ほど申し上げたように前回参加させていただいてで、初めてでこの会自体も本当にわからないまま、基本計画ということに携わらせていただいて、また1年間ご一緒させていただくにあたって、逆に今頂いた前回の資料の中で普通に主婦として生活している中、どのような形でこの基本計画があってそれがまた栄町、印西市、白井市さんのところで、どんな感じで展開していったのかという、その具体が、生活感としてあまり正直見えなかったっていう部分があって、第1回目だからこそ今日それぞれの市町の課長さんとかいらっしやっているので、そういった想いも含めて、目標みたいな、せっかくなのでこの1年やってその出来たものをまたうまく活用するっていうことにすごく意味があると思うので。非常に難しいことだと思うんですが、やっぱりそこが大事かなと思うので。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。先ほどのPDCAと話が重なる部分と思うんですが、1番私も聞いておきたかった部分でございますので、もしよろしければ各3市町、印西・白井・栄の順に、ご自分の担当者としての感覚で、なにか背負って発言をされなくても結構ですので、ちょっとご発言いただいて、その後に印西地区の組合の方から追加でご発言いただければと思います。</p> <p>すみません、印西市の方から、基本計画、あるいは独自にも計画等持っておられると思いますが、そういったことも踏まえて、どのような形で進めてこられたか、話いただければと思います。</p>
<p>印西市</p>	<p>簡単な説明になってしまうかもしれませんが、今このごみ処理基本計画で定めていた目標設定、また重点施策等につきまして、どのようなことが取り組めるか具体的な計画として、印西市としても、ごみの減量計画というのを定めております。</p> <p>そこで、より具体化した施策について、啓発事業であるとか、あと具体的な</p>

	<p>補助事業であるとか、そういったのを踏まえて、各年度の目標設定に対して近づけられるように取り組んでいるところです。先ほどありましたけど、減少傾向にごみがあったんですけども、やっぱりコロナの影響がありまして、ここ元年以降はちょっと、増えているというところでございます。</p>
白井市	<p>白井市でございます。お世話になります。白井市の方はですね、ごみの処理と合わせましてですね、主としてこの2月にゼロカーボンシティということで宣言をさせていただきました。</p> <p>市の方で定めています、環境基本計画などもここで策定をして、本年度からスタートするとともに、温暖化の実行計画の方も発表してですね、これらのごみ処理とあわせまして、環境問題に対して取り組んでいると言うようなところでございます。</p> <p>市の方でも、今回委員さんの中にごみの減量等推進委員の方もいらっしゃって、お世話になっているところでございますが、この組合のほうの現行の重点項目あるいは、現行計画の課題等の中にもあるように、ごみ処理の有料化に伴うことが、市としては重要なことだろうということで、取り組んでいるところでございます。</p> <p>こういったところで、具体的なところで1点出すと、そのようなあたりを皆さんのご意見等をうかがいながら、市としても検討したいし、また印西地区として、やはり減量化資源化という中の一つの有効な手段の考え方などをお聞かせいただければ、あるいは検討していただければ、ありがたいと思っております。以上です。</p>
栄町	<p>栄町の現状について、簡単にお知らせをさせていただきます。</p> <p>やはりうちの方でも、ごみの減量化計画っていうのは町独自で作っております。啓発等はですね、印西市さん・白井市さんと同等栄町もやっているんですが、ちょっと栄町の特徴的なものだけをお知らせさせていただきます。</p> <p>うちの町は、まず可燃ごみを減らすために剪定枝とか雑草のコンテナ回収っていうのをやっています。これは栄町内に、4箇所大きなコンテナを設けまして、雑草等、可燃ごみで出すのではなくて、そのコンテナに入れてもらいまして、それを堆肥化してまた町民に配るといって、そういう循環をしてですね、ごみの減量化を図るっていうのが一つやっています。また剪定枝と雑草の方につきましては、去年だいたい500t、町の方で回収して、堆肥化したという実績がございます。</p> <p>その他に、可燃物を調べますと、組成分析を栄町でやった結果ですと重さ的なものがありますが50%は生ごみが入っているような結果が出ております。この生ごみを減らすために、まだ試行的に行っているだけなんですけど、生ごみの集団資源回収っていうのも行っております。これも可燃ごみとして、クリーンセンターに持ち込むのではなくて、先ほどの雑草と同じように生ごみだけを回収致しまして、それをまた堆肥化するっていうような事業を試行的に行っています。去年2地区で行いまして、だいたい40tぐらい生ごみだけを回収して、</p>

	<p>先程の雑草等と合わせて、堆肥化するという事業を試験的に行っています。</p> <p>栄町の特徴的な減量化っていうとそういった2点をやっておりますので、皆様の方にご報告をさせていただきます。</p> <p>その他に栄町ではごみ袋の有料化はですね、これはもう古くからやっているんですが、そういった取組をしております、収集運搬費っていうことで皆様方から負担していただいているんですが、栄町はごみを処分するのではなく、すでに有料化ということで事業の方は進めさせていただいております。以上でございます。</p>
事務局	<p>組合のほうからですが、現計画を皆さんにいろいろ議論の上、策定いただきましてありがとうございます。</p> <p>計画のPDCAサイクルにつきましては、公表が不十分なところございましたが、実績等につきましてはホームページで公表させていただくように、改善を進めております。</p> <p>また毎年、定期的に構成市町の担当者の皆さんと、どういった施策をやっていて、どういったことが進んでいないか、それはなぜかというような意見交換等はさせていただきます。</p> <p>ただ、それについてまだ施策の方に反映できていないわけではないので、それについては今後まだまだ見直していかなければならないと考えております。</p> <p>また、今度の計画につきましては、説明等でありましたが、廃棄物を伴う社会経済情勢が大きく変わってきておりますので、そういったことに対応できるような計画になるよう皆さんにご議論いただきたいと思います。</p> <p>その他にも途中でお話出ておりましたけれども、ごみの有料化に関するご意見も、組合の議会の中でごみの減量化をする方法の手段の一つとして検討してみたらどうだというご意見もありますので、そういったこともご検討いただければと思います。</p> <p>事業系のごみにつきましても現在有料化していますが、有料化してからかなりの時間がかかっておりますので、料金の見直しにつきましてもご議論いただきたいと思います。</p> <p>食品ロスの削減等につきましても、ぜひご議論いただければと思います。</p> <p>また、諮問のほうさせていただきましたが、災害廃棄物につきましても、ごみ処理基本計画をまとめていく中で災害廃棄物についても触れていただくようになると思いますので、そういったことにつきましても合わせてご議論いただければと考えております。以上です。</p>
委員長	<p>組合は自分たちがやる仕事っていうのは、施設の運営というのが中心であるかと思いますが、こういう計画をこの3市町でまとめ役になっていただいているっていう点では、各構成市町のコーディネイト役であり、より相互に高め合っていくような場みたいなものを常に意識してやっていただいているんだというふうに理解しますし、それぞれ市町特徴ありますけども、先進的な取組も</p>

	<p>されているということで、そういった先進的なものは、また新たな計画に取り込む。でも時代が要請しているものもまた変わってきているので、そういったものもこの場で議論して、また組合が中心になって計画を作ることとして各市町にまたそれが還元されていくっていうのが本来の理想的な流れかなと思いますので、ぜひ今後1年間議論する中でそういったところが浮き彫りになればなと思います。他にいかがでしょうか。</p>
梶山委員	<p>白井市の梶山と申します。</p> <p>質問なんですが、3ページにありますように、現状目標値を上回って排出されているということなんですが、現状の計画を15年後ということで置かれている、通常に対してのトレンドの数値で目標が定められていると思いますので、それは変えられない、変えないという前提なのか、それともこの増えている状況でのトレンドで構わないのか、どちらかをちょっと教えていただけますか。</p> <p>そうしないと今栄町さんから素晴らしい取り組みの報告がありましたけど、そういう取り組みというのは素晴らしいと私は思ってるんですけど、なかなかそういう取り組みをこの印西地区全体でやるのかというと、やっぱりその目標に対する取り組みの意思、ここはかなり難しくなってくると思うので、本当に今の増えている状況から15年後の目標はもう定まっているんですよと言われれば、新たな課題意識を持って取り組みをやらないといけないと思うので、今やってる事を続けますということがとても達成できないと思います。その辺も含めて目標設定のあり方を少し教えていただければと思います。</p>
事務局	<p>計画の目標設定につきましては、構成市町の人口増加の状況ですとか、例えば産業系の工場の進出状況は当時の想定した状態よりも違った状態に入ってきているとか、その場合に依り計画をよく分析して、将来推計を出した上で、将来目標になろうかと思えます。</p> <p>目標を出す際には、先ほどもありましたが新プラ法ですとか、いろいろ社会背景変わってきておりますので、いろいろなご意見をいただきながら、可能な目標設定をしていければ考えております。</p>
委員長	<p>カテゴリーがもちろん事業系もいろんな発展の状況があるかもしれませんが、一般的にはコロナの影響だと自宅就業が増えたりとかってことで家庭ごみがどの自治体も増えているわけですね。だからライフスタイルが元に戻るのか、あるいはある程度は定着するのか、前提のところっていうところは加味しないといけないというふうに思いますし、何もやらなければこういう状態になるよという前提がある程度分析して理解しながら、でも法律などもいろいろ出来てるし、今から増えてるからそれを前提に目標がゆるくても良いというようなメッセージではなくて、逆にそこからどういう野心的な目標を掲げるかという議論をこの場でしていただくのかなと思っております。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
小熊委員	<p>2ページ「現行計画の課題」のところの項目が最もなんですけれども、これ</p>

	<p>をなんとかしようというところで、前回基本計画の中でいろいろな具体的な項目がたくさん載ってはあったんですけども、現実としてどこまで取り組みができたかっていうのはすごく疑問があるんですよ。</p> <p>去年の話ですけども、現状の進捗状況を公表してくださいっていう前回の答申書の中でも、それを公表しましょうっていうふうなお願いで答申をさせて頂いてますので、やはり目的は基本計画の中でよく市民事業者の協力協働っていう言葉が出てくるんですけども、現実問題として市民の方に実態をよく分かっていただいて、やらねばならないんだっていうふうな意識改革のリードを、組合として取っていくしかないのかな。</p> <p>2市1町は、それぞれの事情もあるんでしょうけども、それに沿った形で行動を起こしてもらわないと、せっかく作った基本計画がどういうふうになってしまうのかなというのがあるので、今回数値は直さなくても、前回散々いろんな方策を込めて作っているわけですから、そこに行動を起こすことが大切じゃないかなっていう風に感じています。</p>
<p>山谷委員</p>	<p>今の発言に関連するんですけども、ごみ減量を進めると、しかし実際コロナの影響もあったのかもしれませんが、ここ数年見ますと、減っていないっていうか、増えているという。このことは非常に重く受け止める必要があるんじゃないかなと思います。</p> <p>組合がというよりは、住民、事業者だということなんですけど。言い方を変えれば、ごみの減量に関心を持ってもらう、自分のごみの減量に関心を持ってもらうというのが非常に重要なんですよ。関心を持たないと、やはり減量の行動に結びつかないということですから、関心を持ってもらうようなメカニズム、これの導入というところを考えるべきではないかなと思います。</p> <p>コロナ以降、事業系ごみが増えているという自治体は少ないと思うんですよ。稀有な事例だろうと思います。増えているごみの中には、言うまでもなく、持ち込んではいけないようなごみ、以前から入っていたとは思いますが、資源化できるごみが相当含まれていると、先ほどのエコフィードの話をした委員さんいらっしゃいましたけれど、エコフィードのほうにもっていくような、そういうインセンティブを提供できるような、ごみの受け入れ料金になっているのかどうかですよ。</p> <p>キロ 27 円ですよ、10 キロ 270 円。全国的に見ると高い方です。千葉県の中でも高い方ですよ。ここが非常に重要なところでして、資源のほうにもっていくか、エコフィードの方にもっていくか、堆肥化のほうにもっていくか、クリーンセンターにもっていくか。もっていくには分別保管をきちんとしないといけない、エコフィードだったら排出事業者さんは大きな冷蔵庫を用意しています。それで運ぶということですよ。ある程度大変な事に取り組んでいただけるという、そこまでの誘因を提供できるような手数料でないといけないと思うんですよ。</p> <p>私はいくつかの自治体の審議会に出ていますが、主に多摩地域なんですけれ</p>

	<p>ども、多摩地域は、キロで言うと平均で 40 円に近づいています。以前から 25 円程度の自治体が半ダースくらいあったんですけども、いずれも値上げをした、あるいは値上げを検討するというようなことで、40 円程度に引き上げるとか、35 円に引き上げるとか、今検討途中で、おそらく来年から値上げを予定しているところが 2 市ありまして、そうすると一番安いところは 35 円になるんですね。</p> <p>今検討中、条例の準備中というところが 2 市。原価ベースで値上したいということを行っていますので、そうすると 40 円くらいがアベレージになる、ここまでくると、資源化に向こうと、排出業者さんも考えてくれる。</p> <p>問題は受け入れてくれる施設の方ですけども、やはり事業系は、基本は原価ベースなんですよね。これだけの処理コストがかかります、それは排出事業者さんに負担してもらおうという形ですね。</p> <p>県内では高い水準だからということで、安心することなく、原価ベースでいいんじゃないかなと、一気にとは言いませんけれども、数年がかりで段階を踏んで、2 段階ぐらい踏んで、原価ベースに持って行っていただきたいなと思います。</p> <p>家庭系については、今、白井市では検討しまして、審議会答申も出したところですね、さらにもっと具体的なことをこれから検討するという段階なんですけれど、無料だとかごみに関心を持っていただけないということがありますので、自分の出すごみには責任を持ってもらうということで、有料になると、ごみを減らさないと負担が増えますよね。ということでやはり減量に関心を持っていただくと。</p> <p>広報は組合、構成市町ともやっておられるようなんですけど、実は広報はすべての人に届くわけではないんですよ。印刷物等は届くかもしれないけれど、関心を持たない方は見てくれないですよ。減らさないと負担が増えるようなメカニズムになっていけば、それは減らし方に関心を持つというようなことで、そんな形を一つ組合・構成市町が、栄町さんは有料が導入されているようですけれども、手数料水準自体の見直しも含めて、3 自治体が一つの事務組合を構成しているというからには、出来れば同じ水準で、有料化を導入した方が事務的にもやりやすいし、各自治体の住民にもわかりやすいですし、このことをぜひ検討委員会におきましても大きな重要な検討課題として認識していただければなというふうに思います。</p>
委員長	<p>重要なご指摘ありがとうございます。事業系のところでもリサイクルを進めるために、経済的な動機付け、そういったところ。これは国でもずっと議論してきた中で、実際にぜひといったところだったんですが、まだそういった方向に流れるには適正な受入れ価格としてどうなのか、分析も含めて考えていただくと良いと思います。また、家庭系につきましても、今一番重要なタイミングではないかという指摘が最もだと思いますが、それが関心につながると言う事の当事者意識ですね。そういったところにまた排出者責任としても繋がってい</p>

	<p>くことが、それ以外のプラスチックの問題とか様々に波及するきっかけになるんじゃないかというようなことも、私自身もそういった認識を持っております。ぜひこの1年の議論の中で課題として扱っていただければと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか、事業者さんも。最近、私も生活していて、スーパーマーケットの拠点回収のところに持って行くことが極端に増えたと思っているんですが、イオンの柘津さん、何か意見があれば。</p>
柘津委員	<p>拠点回収ってところで、うちではダンボールとかはまた実はやってないんですよ。トピックスとしては、ループという形で、中身だけを入れ替えていく商品。去年から導入されたんですが、残念ながらお値段が高いので、やはり販売実績が片手で収まる程度ってところで、やっぱり最終的にはお値段の部分で、まだそこまで消費者の皆さんには浸透してないというところかなと思っています。</p>
委員長	<p>消費者としての排出抑制につながる意識啓発は事業者と行政が連携しながらということになるかもしれないですね。</p> <p>他にいかがでしょうか</p>
副委員長	<p>すでに各市町さんで取り込んでいらっしゃることも、新しいところもあっていいなというふうに思いました。前倒しでこのタイミングで計画を改定されるっていうあたりも、カーボンニュートラルとプラスチック新法と合わせて、課題提供を挙げていただいた通り、一緒にセットで考えていくことが大事で、そのためのごみ減量というところの施策の一つが啓発で行けばいいんですけども、なかなかやはり浸透しないところではあるのか、私はまだ有料化に馴染みがないもので、勉強しながら皆さんと検討進められればなというふうに思っているところです。</p> <p>ついでに言わせていただきますと、災害廃棄物処理計画ってなんで必要なんだろうって、ちょっとまだそういう知識もあるかと思うんですけども、私たち市民の問題で、市民がどう関わっていくかっていうところも勉強しながらいい計画ができるというふうに思っています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。この1年間の中で災害廃棄物計画の案も、皆さんにご意見いただきたいと思っています。</p> <p>東日本大震災からもうだいぶ時間が経ちましたし、首都直下とかですね、いろいろな地震想定も含めて計画を作って、災害への対応を市民も含めて、どう備えていくのかという計画ですので、そちらのほうも議論いただければと思います。</p> <p>第1回目というところの議論、いろいろ論点もいただいて、問題として皆さん共通理解されたと思いますので、次回から本格的な議論を開始したいと思います。ありがとうございました。</p> <p>今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	(5) 今後のスケジュール(案)について 説明
委員長	ありがとうございます。何かご質問ありますでしょうか。

	<p>スケジュールの中に 6 月 29 日に星印があるところが、視察というところで予定しております、資料につけさせていただいた町田市のバイオエネルギーセンターのパンフレットがございます。</p> <p>町田市、神奈川との境ですけれども、町田市のほうでやっている新しいごみの焼却施設と、機械的に生ごみとかを振り分けて、バイオガス、メタンガスを生成して、それをエネルギーにしているという新しい施設を見てはどうかと。</p> <p>施設を見ることだけが目的ではなくて、町田のほうでも先進的な取組を進めておられるのではないかとということで、今日の議論にあった有料化についても、どのような形でやって、どんな効果があるのか。山谷委員ご存じかもしれませんが、有料収集していること、容器包装のプラスチックに関しては、モデル的に分別をはじめているというような話も聞いております。</p> <p>施設の中に廃棄物関係の担当がおられるオフィスが一緒になっています。そういう意味ではいろいろなお話が聞けるということではないかということで、候補地としてご提案させていただいている。</p> <p>視察の中でも、どういったところを勉強しようかということもご意見いただきながら、有意義なものに出来ればと思っております。</p> <p>スケジュールについて、ご質問大丈夫でしょうか。それでは 12 月が最後の委員会となっていますけれども、それまで長丁場となりますけれども、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>スケジュールも了解いただいたということで、本日の議題はこれで終了させていただきます。皆さんありがとうございました。</p> <p>事務局のほうにお返しいたします。</p>
司会	大迫委員長、お疲れさまでございました。
<b>次第 9 その他</b>	
司会	最後になります、次第 9、「その他」についてですが、事務局からお願いいたします。
事務局	<p>今後のスケジュールについてですが、承認ありがとうございます。</p> <p>先ほどの議事であったとおり、年間の日程を決めておく形で予定しておりますが、委員の皆様の中で予定が合わない等ございましたら事前に事務局までお伝えいただければ幸いです。</p> <p>委員の過半数が出席しなければ会議を開催できないため、欠席の予定者が多い場合は日程の変更を検討させていただきますので、もうすでにもうこの日が出れないというのが分かっている方いらっしゃいましたら事務局の方までお伝えください。会議の通知につきましては、もちろん会議毎に送ることになります。以上です。</p>
<b>次第 10 閉会</b>	
司会	事務局の方から視察についてご説明ありましたが、委員の皆様の中でこの現印西クリーンセンターの工場見学をされたことがない方がいらっしゃれば、視察に行く前、第 2 回検討委員会の開催前にお時間作りしたいと思いますので、こ



こちらの工場の見学を希望される方いらっしゃれば、1時から見学を開始して45分程度で回る予定でありますので事前に事務局の方にお伝えいただければ、私の方でご案内させていただきますので、時間のある方はぜひご参加いただければと思います。

それから委員の皆様から何かございますでしょうか。無いようですので、以上をもちまして第1回印西地区ごみ処理基本計画検討委員会を閉会します。

本日は大変お疲れ様でした。